

高純度バイオディーゼル燃料製造事業 公募型プロポーザル審査結果

市民環境部環境政策課

雲南市脱炭素社会実現計画に基づき、省エネの推進の取組の1つである「非化石燃料への転換」や、ごみゼロ社会の実現の取組「リサイクル率の向上」をめざし、雲南市内において高純度バイオディーゼル燃料製造事業者の選定について、公募型プロポーザル方式により、最も優れた事業者を選定するため、企画提案プレゼンテーション及びヒアリングを実施し、提案内容を厳正に審査した結果を次のとおり公表します。

1. 審査過程

本事業会社の設立に意欲のある事業者に対して広く提案を募集し、優秀な提案を行った事業者を選定することを目的に、次のとおり公募型プロポーザルを実施した。

- (1) 公募受付：令和7年3月17日（月）～令和7年3月28日（金）
- (2) 提案書受付期間：令和7年4月2日（水）～令和7年4月11日（金）
- (3) 対面審査（プレゼンテーション及びヒアリング）：令和7年4月15日（火）

2. 応募総数及び提案書提出数：1者

3. 選定事業者：カナツ技建工業株式会社

4. 選定理由

本事業は、廃食用油を活用した高純度バイオディーゼル燃料（以下「BDF」という。）の製造を通じて、地域循環型社会の実現をめざし、提案内容の実現可能性と地域との親和性を重視して審査を行った。

企業理念および経営方針において、本市が推進する「雲南市脱炭素社会実現計画」と高い整合性を有しており、本事業に対する理解と意欲が感じられる提案であった。事業採算性に関しては、市場拡大やコスト低減を図る必要があるとの意見もあったが、独自提案として盛り込まれたリターナブルボトルの配布は、市民による廃食油の回収促進を図るものであり、日常生活の中での経済意識向上や行動変容につながる点が高く評価され、市が目的とする成果を達成できる事業者であると判断した。

5. 審査委員

市民環境部長、政策企画部長、環境政策課長、建築住宅課課長、
新ごみ処理施設整備準備室